企画展

令和8年(2026) 4月24日(金)～6月14日(日)

意東焼
―松江藩が作った幻の磁器―

松江藩の産業の一つとして生まれた「意東焼」と呼ばれる磁器があります。意東焼は、天保3年(1832)ごろに意宇郡下意東村（現、東出雲町下意東）で藩窯として開いた窯で製作された磁器のことで、大鉢・徳利・猪口・花器などが作られました。操業期間は、7～8年と極めて短いため、その希少性により出雲地域では大事に保管されています。この度、意東焼の特徴について改めて見直すとともに、窯跡資料などをとおして松江藩が磁器の製作に取り組んだ様子を探ります。



意東焼染付猿廻図筆筒
（出雲玉作資料館蔵）

企画展

令和8年(2026) 7月17日(金)～9月23日(水)

松江の町人太助の日常
―つらつら、おぼえ日記―

江戸時代後期の松江城下で暮らした町人太助は、身に起こった出来事を日記に書き留めました。断片的に残る、太助40代後半から29年間の「大保恵日記」には、住むこと、食べること、家族のこと、働くこと、喜びと悲しみ、誕生と別れ、神仏に祈り日々を過ごした松江の町人の姿があります。太助の目を通して、江戸時代の松江の町人の暮らしぶりをのぞいてみましょう。



大保恵日記（信楽寺蔵・当館寄託、松江市指定文化財）

特別展

令和8年(2026) 10月16日(金)～12月13日(日)

猪目が揃う松江藩の甲冑

松江松平家に仕えた武士は皆、甲冑に揃いの合印「猪の目」を付けていました。前進あるのみの猪の心意気をトレードマークとし、合戦に臨んだのでしょう。本展では、松江藩主や松江藩士の家に伝わった甲冑、松江藩が寺社へ寄進した甲冑を一堂に紹介します。



紫裾濃縅大鎧（当館蔵）

館蔵品展

令和9年(2027) 1月22日(金)～4月4日(日)

極秘諸国城図
―松江藩士が所持した城図集―

元禄5年(1692)、ある松江藩士の手元に74枚の城図をまとめた「極秘諸国城図」がありました。およそ30センチ×40センチの和紙に、東北から九州に至る各地の城郭・城下町を描いたものです。将軍になった徳川家康が改修した江戸城の「江戸始図」、真田信繁が築いた「大坂真田丸」の図などで注目を集める城図を全点展示します。



江戸始図（当館蔵）

スポット展示

基本展示室・最終コーナー

要基本展示観覧券

徳川家康の食べ残し
―家老朝日家の木椀―

3.31(火)▸6.28(日)



木椀（伝徳川家康より拝領）（当館蔵）

カタログから見る 武家の着物・かんざし

6.30(火)▸9.27(日)



着物の見本帳（個人蔵、当館寄託）

美保関のまちなみ

9.29(火)▸12.27(日)

尾道市姉妹都市提携 15 年 松江の横綱　陣幕久五郎

1.2(土)▸3.28(日)



陣幕久五郎化粧まわし（復元）（当館蔵）

ミニ展示

展示ホール・展示室前

観覧無料

蒔絵師・勝軍木庵光英

3.31(火)▸5.24(日)

士族の家計簿
―三浦家の台所事情―

5.26(火)▸7.26(日)



三浦周行家文書（当館蔵）

若槻禮次郎が愛した酒

7.28(火)▸9.27(日)



「李白」若槻禮次郎書（個人蔵）

古写真から見る 松江藩士の姿

9.29(火)▸11.29(日)

彫刻家・足立碧圃

12.1(火)▸1.31(日)



足立碧圃画「木彫軍鶏像」下図（当館蔵）

松江藩士の家に伝わる城の図

2.2(火)▸3.28(日)

基本展示室も展示替えしています

松江藩の歴史や文化を紹介する基本展示室（常設展示室）では、3ヶ月に一度、大名行列図や町絵図、刀剣などを展示替えしています。展示替えのスケジュールや内容は随時ホームページでご案内します。

松江おもしろ談義　参加無料

―歴史をたずねる・美術にしたしむ―

学芸員による松江の歴史と美術に関する講座です。
※詳細は随時ホームページ等でご案内します。

場所　館内　歴史の指南所

とき　偶数月の日曜日に開催、各日14：00～15：00
4/19、6/14、8/23、10/18、12/20、2/21

国宝附「松江城天守祈祷札」特別公開　要基本展示観覧券

国宝「松江城天守」の築造年を裏付ける祈祷札の実物を期間限定で展示します。天守地階の柱に打ち付けられていたことを示す小さな釘穴にもご注目ください。


松江城天守祈祷札
（当館蔵、国宝附）

場所　基本展示室

とき　9/15（火）～11/23（月・祝）

喫茶きはる（館内・無料エリア）

喫茶きはる

国宝松江城天守と日本庭園を望む落ち着いた畳の間にて、香り高い抹茶と和菓子やぜんざい・パフェなどをお召し上がりいただけます。（有料）



令和8年4月1日より喫茶きはる・ミュージアムショップ縁雫の営業時間が変わります

〈令和8年4月1日以降〉
●平日10:00～17:00（LO16:30）
●土日祝9:30～17:00（LO16:30）

松江歴史館では、企画展等に関連した講演会や季節に応じたイベントも開催しています。
各種イベントにつきましては、ホームページ、Facebook、X、Instagramで随時ご案内します。

https://matsu-reki.jp/
松江歴史館　検索

で最新情報を配信中！

※予定はやむを得ず変更となる場合があります。

● 開館時間

9:00 ～ 17:00（観覧受付は16:30まで）

● 休館日

毎週月曜日（祝日の場合は翌平日）、年末年始（12月29日～1月1日）
※ただし令和8年8月10日（月）、11月2日（月）は開館

● 展示室観覧料（展示室以外は入館無料）

○基本展示

令和8年6月30日まで	大人700円（団体560円、松江市民350円） 小・中学生350円（団体280円、松江市民180円）
令和8年7月1日以降	大人700円（団体560円、松江市民350円） 小・中学生　観覧料無料

○企画展示　展示ごとに料金が異なります。

※団体料金は20名以上。
※市民料金の適用を受けるには、運転免許証・マイナンバーカードなど、現住所を確認できるものを受付で提示してください。
※有料展示観覧の方は、当日のみ松江ホーランエンヤ伝承館を無料で観覧できます。

● 年間パスポート

大人2,100円（松江市民1,050円）
※ 購入日から1年間、松江歴史館の基本展示と企画展示および松江ホーランエンヤ伝承館を何度でも観覧できます。

● アクセス



P 無料専用駐車場あり（徒歩1分）
※北堀橋南側の川沿いに12台（0～11番）
※敷地内においもいやり専用駐車場あり

有料駐車場

- P1 松江城大手前駐車場……徒歩3分
- P2 タイムズ国宝松江城前駐車場……徒歩4分
- P3 島根県民会館有料駐車場……徒歩5分
- P4 城山西駐車場……徒歩13分

松江城大手前駐車場と城山西駐車場は割引特典有り。

おもてなし駐車場（無料）

- P5 松江商工会議所駐車場……徒歩3分
- P6 島根県庁駐車場……徒歩7分
- P7 島根県庁東庁舎駐車場……徒歩7分
- P8 島根県庁南庁舎駐車場……徒歩9分
- P9 島根JAビル駐車場……徒歩8分
- P10 島根県職員駐車場……徒歩10分

※おもてなし駐車場は土日祝日のみ利用可能。
※各種行事の際はご利用いただけない場合があります。

バス（松江駅から）

●ぐるっと松江レイクライン（観光ループバス）
約13分 1 大手前堀川遊覧船乗場・歴史館前　下車徒歩3分
●一般路線バス
約9分 2 県民会館前　下車徒歩5分　　約15分 3 塩見縄手　下車徒歩1分

※一般路線バスは、県民会館方面行き（松江しんじ湖温泉行き、島根大学、川津行きほか）をご利用ください。便により、「県庁前」「塩見縄手」を経由しないものがありますので、乗車時にご確認ください。

松江市立 松江歴史館
■お問い合わせ先
〒690-0887　島根県松江市殿町279番地
TEL：0852-32-1607　FAX：0852-32-1611
https://matsu-reki.jp/

松江歴史館HP

松江市立 松江歴史館

SCHEDULE

展示・催し物のご案内

2026.4－2027.3


江戸時代末期頃の松江の城下
（模型、1/600）